

国家機密扱いになった歴史：Xu Zerongの場合

2002年歴史学者のXu Zerongは国家機密を流出したとして13年の禁固刑を言い渡されました。流出した資料は、彼が刑罰を言い渡された後に「トップシークレット」として分類されたことをTimothy Garton Ashが伝えます。



香港を拠点として活動するオックスフォード大学卒業の歴史学者Xu Zerong（別名David Tsui）は2000年に中国当局により拘置された後逮捕されました。韓国人学者に朝鮮戦争についての資料のコピーを送った

ことにより国家機密を流出した

罪に問われ、2002年1月に13年の[禁固刑を言い渡されました](#)

。1950年代からのそれら資料は、深圳市裁判所が彼を投獄した後に「トップシークレット」として分類されました。同裁判所は香港の出版物を中国本土で無許可で売買した罪でも彼を起訴しました。

Xuによれば、彼の逮捕と投獄の真の理由は、1970年代、1980年代前半にマラヤの共産党がプロパガン

ダ放送のため

に中国湖南省に建設したラ

ジオ電波基地について彼が2000年に書いた[雑誌記事](#)

と関係しているらしいです。彼の研究が「組織や社会運動とのつながりはなく、純粋に学術的で

言論の自由についての討論

Thirteen languages. Ten principles. One conversation.

<https://freespeechdebate.com/ja>

ある」にも関わらず、北京を激怒させたと彼は[考えました](#)。投獄中の彼は制限された文献しか閲覧できませんでしたが、マルキスト理論の欠陥を批判する著書を仕上げました。2011年6月に[出所した](#)際、その本の原稿の持ち出しが許可されました。

出版日：4月 2, 2012